

皆さん、こんにちは。トンボも大好きな夏がやってきます。
今回のFC通信では、**トンボの一生**についてお伝えします。

トンボの世界、のぞいてみようヨ(2)

トンボの一生



トンボは、**卵⇒幼虫(ヤゴ)⇒成虫と変化して一生を過ごします。**トンボの種類によって、その期間は異なりますが、おなじみのシオカラトンボを例にして、その変化を右の表にまとめてみました。

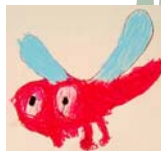
シオカラトンボの一生

状態	期間		大きさ (体長)
	春に産卵されたもの	夏に産卵されたもの	
卵	約1週間		0.5ミリ
幼虫 (ヤゴ)	約2ヶ月	約8~9ヶ月 (越冬)	0.5ミリ ↓ 約2センチ
成虫	約1ヶ月		約5センチ

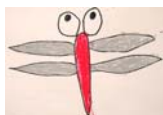
シオカラトンボの場合は、春に産卵されたものはその夏に成虫になり、そのトンボが産卵したものは翌年の春に成虫になって産卵するというサイクルをくり返しているようです。

参照：「トンボ入門」新井裕 著

トンボの自己紹介(3)



僕は、**ショウジョウトンボ♂**です。赤いけれど赤トンボ(アカネ属)の仲間ではありません。北海道の一部、本州、四国、九州に分布しています。体長は、約5cm。



トンボの自己紹介(4)

私は**ウスバキトンボ♀**です。風に乗って南の方から北上します。冬になると北の方にいるものは全滅しますが、沖縄などでは1年中見られます。世界中に広く分布。体長は、約5cm。幼虫(ヤゴ)の期間が約1ヶ月と非常に短いです。



(トンボのイラストは、汐入小学校の生徒たちの作品です。トンボの写真は、ウェブ「飛ぶ宝石・トンボの世界」から転載させていただきました。)

【シリーズ】 トンボみち の 仲間たち

開設1周年を記念して、楽しく活動しました。(5月22日)



- ① 腐葉土堆肥づくり
- ② 菜の花の採種



③ 3つの種まき



↑ソバの発芽(5月27日)
⇒クロスジギンヤンマとセキレイモ
お祝いにやって来ました。



京浜の森ロゴマーク

これからの活動予定です。(雨天は1週間延期)

次回：6月26日(土) 7時~9時

次々回：7月24日(土) 7時~9時

事前申し込み不要、だれでも自由参加

早いヨ

発行者：トンボみちファンクラブ

事務局：〒230-8611 横浜市鶴見区末広町2-1

JFEエンジニアリング(株)鶴見製作所 施設管理部

Tel045-505-7447, Fax045-505-7409